



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.82 2018年6月

市営バス高齢者無料乗車証制度は 継続すべきです

昨年9月、市が出した「高槻市みらいのための経営革新」改革方針で、高齢者の市営バス無料乗車制度の現状について、検証をおこなうということが示されました。議会の中でも無料乗車制度の見

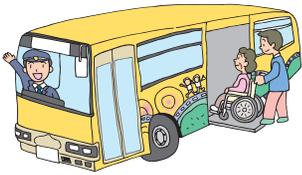
直しをいう他党派の議員もでています。9月議会で日本共産党は「3年前に検証をし、その結果も出ている。新たな検証は必要ない」と主張しました。

3年前の検証結果は

多くの高齢者が利用

「無料乗車証を使って、利用している」は84・2%で最も利用が多いのは地域包括支援センター圏域別にみると、北地域が93・1%、清水地域が91・5%と多くの利用が見られます。また、無料乗車証が役にたっていることについては、

外出する機会の増加に役立っている、健康に役立っている、経済的負担の軽減に役立っているなどがあげられています。



健康増進にも役立っている

無料乗車証を利用することにより、自宅からバス停・鉄道駅まで歩くこと、到着バス停・鉄道駅から、目的地・目的施設まで歩いたりまちなかを歩くことが増え

ることで歩行数が増えています。無料乗車証を利用している人の1日の歩行数は利用しない人より869歩多いという結果が出ていま

32億円の経済効果

1か月1回あたりの平均消費額(買い物代、飲食代、娯楽費、医療費など)と普段の外出日数、外出人数な

どから算出すると、無料乗車証を使っている経済効果は1年間で32億円にもなるということが示されました。

環境に優しく、介護予防にも

無料乗車証がなかった場合に何を利用するかの調査で、電車、タクシー、自動車、バイクな

どの利用をあげた割合で二酸化炭素の削減量の調査をみると市営バスを利用することで、

年間806トンの二酸化炭素が削減されるといことが示されました。



また、無料乗車証を使って外出することで、介護保険制度を利用する人も少なく、人と交流する中で、ボランティアの参加も多いといわれています。日本共産党は引き続き、市民のみならず、高齢者の無料乗車証継続のためにがんばります。

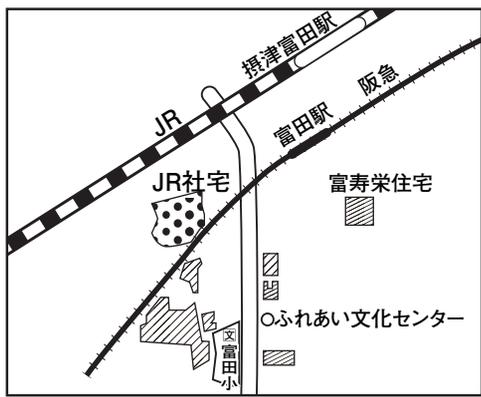
市営富寿栄住宅の建て替え 最大限の戸数で、早く完成のめどを

市営富寿栄住宅は激しい地震に耐えられないこと、風呂やエレベーターが無いことから、建て替えることが決定しています。当初は現在地での建て替えが検討されていましたが、2回引つ

越しが必要になると、完成までの期間が長くなることから、昨年3月、阪急京都線北側のJR西日本社宅用地を移転先とする方針が示され、JRとの協議が進められていきます。

戸数は現在の入居戸数より増やすべき

日本共産党高槻市議員団は、富寿栄住宅の建替えにあ



たつて、収入が少なく、住宅の確保に困っている市民のために、最大限の戸数を整備することを求めています。しかし、市は今年3月の都市環境委員会協議会で、富寿栄住宅の現在の入居戸数320

戸と川西・春日両市営住宅、府営住宅で、必要な公営住宅の戸数は足りているとの考えを示しました。

日本共産党高槻市議員団は、これに対し、5月8日の都市環境委員会協議会で「JR社宅用地に、法律上、320以上

の戸数を整備することは不可能なのか」と質問。市は「320戸を大きく超える戸数を建設することは難しい」と答えたとから、「戸数は、現在の入居者数より増やすべき」と求めました。

「いつ移れるのか…」現入居者は不安

また、現地での建替えから、移転しての建替えに方針が変更されたことなどから、新しい住宅をいつ完成させるのか、市はまだ示せていません。入居者は「いつ新しい住宅に入るのか」と見通しが

持てない状況です。日本共産党高槻市議員団の「行程を早く決めること必要ではないか」との質問に、市は『建替基本計画』の中で、目標年度を示したい」と答弁しましたが、『基本計画』は現時点で

は「今年12月、作成予定」としか示されていません。「今でも（完成時期が）延びているのに、また先に延びるのは問題。入居者の皆さんが先を見通せるように」と早く完成目標年度を決めることを求めました。



地域の声



た。現地を見て除草することです。



◎門前橋から上流、芥川右岸に遊歩道が整備されました。

地域の人から雑草が生い茂り、散歩するのに不便だという声があり、道路課に要請しました。